

第一回「超電導応用における循環冷却システム調査研究会」のご案内

今年度発足しました標記調査研究会の第1回調査研究会を、5月30日(水)の低温工学・超電導学会のB会場にて開催いたします。

最初の回ということで、まずは国内での循環冷却システムを用いた超電導応用例として、送電ケーブル関係を取り上げ、国内で実施された各プロジェクト関係者の方に、現状のシステム構成、性能、課題等のご紹介をいただく予定です。

また、NEDOの超電導ケーブル分科会での「高温超電導電力機器の適用拡大と標準化に資するケーススタディ」の内容のご紹介もいただきます。

是非、皆様ご参集ください。

なお、調査研究会の趣旨については、下記サイトをご参照ください。

<https://www.csj.or.jp/seminar/index.html#grp6>

日時：5月30日(水) 13:00~14:30 (予定)

(低温工学・超電導学会 最終日)

場所：タワーホール船堀 4階 401

(低温工学・超電導学会 B会場)

1. 「高温超電導電力機器の適用拡大と標準化に資するケーススタディ」紹介：弘川昌樹 (太陽日酸)

国内の送電ケーブルプロジェクトにおける循環冷却システム紹介

2. 横浜旭プロジェクト：増田孝人 (住友電工)

3. 鉄道き電ケーブルプロジェクト：富田優 (鉄道総研)

4. 石狩プロジェクト：筑本知子 (中部大学)

――

自由討論
